

4. 市場の特徴

1) 標的となる顧客:このビジネスのターゲットとなる顧客は誰ですか。(200字程度)

吹田市を実施主体とする企画であるため、全ての市民が標的顧客とする。全吹田市民にリーチするため、まずは、テイクアウトをよく利用する20～30代の男女(リクルートHP参照)を標的顧客にする。彼らによるサービスの利用が増えれば、増加する利用者に魅力を感じた飲食店が、本施策に参加する。新規の飲食店が参加すると、消費者の利便性が高くなるため、新たに本施策の利用を始める消費者が現れる。このサイクルで、吹田市全体に本施策が普及していくことが期待できる。

2) 市場の魅力度:その市場の将来の規模や成長率はどうですか。(200字程度)

今日、多くの人がプラスチックごみ問題に関心を持っており、使い捨てプラスチック容器を減らさなければならないと強く感じている(内閣世論調査参照)。事実、プラスチックバッグが有料化されても、国民は素直に受け入れ、8割以上の方がエコバッグを購入した(環境省HP参照)。このことから、プラスチックごみ削減につながる製品の潜在需要は十分に大きいといえる。従って、テイクアウト用弁当箱の市場は、吹田市内にとどまらない。本施策が普及すれば、吹田市は、全国のモデル都市として、広く知れ渡ることになるであろう。

3) 競争状況:市場での競争相手にどうやって勝ちますか。(200字程度)

本施策は、「社会貢献の感覚」という付加価値を提供することで、使い捨てプラスチック容器を使用する既存のテイクアウトサービスやデリバリーサービスとの差別化を図っている。環境問題を軽視して利便性を追求する競争相手に対して、環境問題の解決に真摯に取り組んでいる本施策の社会的意義は大きい。そして、誇り高い吹田市民にとって、社会的意義のある活動に参加することは、利便性よりも大きな価値がある。よって、本施策は、競争相手よりも多くの支持を集めることができると考えられる。

5. 採算計画

1) 事業を開始するために必要な費用を説明してください。(100字程度)

本施策では、吹田市内の飲食店に支給する補助金の変動費、大学に支給する補助金が、固定費として必要となる。

本施策に参加する吹田市内の飲食店には、初年度に各店舗 15,000 円の補助金を支給する。新規参加店舗数に 15,000 円をかけた金額が変動費になる。吹田市内の 5 大学に毎年 10 万円を補助金として給付する。そのため、毎年 50 万円が固定費として計上される。

2) 事業開始後5年間の売上高、変動費、固定費および利益を予測し、それぞれの金額を以下の表に記載してください。

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
売上高	950,000	2,930,000	3,560,000	3,560,000	6,620,000
変動費	▲450,000	▲2,430,000	▲3,060,000	▲3,060,000	▲6,120,000
固定費	▲500,000	▲500,000	▲500,000	▲500,000	▲500,000
利益	0	0	0	0	0

単位:円

3) 上記2)にもとづき、事業開始後5年間の利益推移の理由を簡潔に説明してください。(100字程度)

変動費、固定費は吹田市予算(=売上高の欄に記載)から分配を受ける。なお、本施策は公共ビジネスであるため、利益は計上しない。

6. 調査方法・参考文献:参照資料を示し、プラン作成の際にどのような調査を行ったかを説明してください。

【調査方法】

- 吹田市内の飲食店の数を、1,200 店と仮定した(ホームメイト HP 参照)。
- 参加する飲食店数の推移は、下記のイノベーター理論をもとに推計した。
- 1,200 店のうち、1 年目は、イノベーターとなる 2.5%の飲食店(30 店舗)に、2 年目はアーリーアダプターとなる 13.5%の飲食店(162 店舗)に、3 年目はアーリーマジョリティの半分となる 17%の飲食店(204 店舗)に、4 年目はアーリーマジョリティのもう半分の 17%の飲食店(204 店舗)に、5 年目には、レイトマジョリティとなる 34%の飲食店(408 店舗)が新たに本施策に参加すると仮定した(イノベーター理論に基づく)。

【参考文献(最終アクセス 2021/06/08)】

- 環境省 HP (<https://www.env.go.jp>)
- 総務省 HP (<https://www.soumu.go.jp>)
- 内閣府世論調査 HP (<https://survey.gov-online.go.jp>)
- ホームメイト HP (<https://www.homemate.co.jp>)
- リクルート HP (<https://www.recruit.co.jp>)